日時: 令和元年 12月 16日(月)13:00~16:00

場所:東川町農村環境改善センター ホール

# 令和元年度 大雪山国立公園 表大雪地域 登山道関係者による冬季情報交換会

### 次 第

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 情報交換
  - ・各団体の令和元年度活動報告について
  - ・歩道等維持管理作業実施報告について
  - ・登山道維持管理部会体制について
- 4. 募集したテーマについて議論
  - ・一元的情報発信の結果について
- 5. 閉会

# 令和元年度 環境省・大雪山国立公園連絡協議会の取組

令和元年**12**月 環境省 ト川・東川自然保護官事務所

## 大雪山国立公園協働型管理運営体制の構築

### 1. 大雪山国立公園連絡協議会 (総合型協議会) 準備会

- ○大雪山国立公園ビジョンの議論(継続中)
- ○第3回準備会の開催【12~1月】
- ○大雪山国立公園連絡協議会(総合型協議会)の発足【年度内】
  - ※発足とあわせて、「大雪山国立公園フォーラム」を開催(一般参加、詳細未定)
  - ※来年度以降、利用者負担について議論予定

(その準備として、本年度は登山者アンケート実施。年内にとりまとめ予定。)。

### 2. 登山道維持管理部会

- ○部会の運営検討、構成員・オブザーバー
- ○部会成立後の取組の試行
  - ・最新の登山道関係情報の一元的な発信
  - ・歩道等維持管理作業実施手順マニュアルの運用

「話題提供」で議論

# 大雪山国立公園ビジョン **まもり、活かし、つなげよう**

みんなでつくる世界を魅了する大雪山

### 大雪山国立公園の価値と歩み

#### ○優れた価値

日本でここだけにしかない 広大で原生的な山岳景観



多様な景観要素・高い生物多様性 高山植物、高山蝶、ヒグマ等大型哺乳類等 柱状節理、滝、温泉、湖、周氷河地形等





ト然記念物、森林生態糸保護: 多様な観点から高い評価

#### ○これまでの歩み

調査研究や保全のさきがけ

- · 霊山碧水国立公園建白書
- ・大雪山調査会による学術研究と活用

大規模開発と 自然保護の調整

写真

価値を損なわない範囲での持続可能な利用がテーマへ

- 大雪山グレード
- ・大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言



### 現状と課題

#### ○気候変動

紅葉色づきの低下 ササの増加 降水量の増加



○人口減少と高齢化 ライフスタイルの変化、 価値観の多様化

#### ○外国人利用者の増加



写真

### ○山岳地域の荒廃

②利用上の課題

①保全上の課題 植生の変化、地形地質の侵食

施設の荒廃と老朽化、し尿の問題、情報提供、 利用者間、利用者・管理者の軋轢登山道の荒廃



○利用拠点の低迷

①体験型利用の取組 旅行形態の変化への対応不十分 資源の発掘、評価、ストーリー化が必要 ②情報提供

廃屋な**を**表わいの ない空間

体験型利用にアクセスするための情報発信 多言語による情報提供

地域の誇りとなり、世界の人々を魅了する山岳国立公園にするために!

### 大雪山国立公園の目指す姿

## ①大雪山の自然環境が守られ、より豊かになった 国立公園

- ○山岳地域・・・大雪山グレードに応じた保全 (植生変化への適応、消失した植生、地形地質の回復)
- ○山麓地域・・・多様な景観要素の保全 (峡谷と柱状節理、湖、滝、温泉など)

### ③つながっていく国立公園

- ○来訪者に向けた情報発信
- ○大雪山国立公園に関わる者すべてに向けた価値の発信

### ②魅力を活かし、質の高い利用体験ができる国立公園

- ○山岳地域・・・大雪山グレードに応じた管理と利用 (登山道荒廃の解消、案内板や誘導標識整備、し尿問題解 決、進展する技術による軋轢の調整)
- ○山麓地域・・・利用体験の質の向上 (各利用拠点の目的地化、ストーリー磨き上げ、体験方法提案)

### ④みんなが協働して管理運営する国立公園

- ○協働型管理運営体制の維持
- ○管理運営への利用者の参加、周辺地域との連携
- ○みんなが学び成長し、将来世代へ引き継ぐ国立公園

大雪山国立公園90周年(2024年度)に向けて取組加速 10年後、2030年にビジョン達成状況の評価

### 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言

### 本年度重点事項:利用環境づくりの強化、道外の利用者への周知

○携帯トイレ普及宣言に基づく取組の実施



### 登山者の 皆さまに お願い

- ●大雪山国立公園では、携帯トイレを常に持参しましょう。
- 携帯トイレは常設トイレがない箇所で使用しましょう。
- ●美瑛富士やトムラウシ南沼では、し尿散乱が大きな問題となっています。 避難小屋や野営指定地、水源地では、携帯トイレを必ず使用し、 野外にし尿を排出しないようにしましょう。
- ●登山道の途中など、問題となっていない場所でも、 携帯トイレを使用し、し尿を持ち帰るよう努めましょう。

### 深刻なトイレ問題

大雪山では、トイレのない避難小屋や 野営指定地を中心に、し尿散乱や高山 植生の消失が大きな問題になっています。





大雪山国立公園連絡協議会、旭川勤労者山岳会、旭川山岳会、上川山岳会、上宮良野十勝岳山岳会、新得山岳会、十勝山岳連盟、美瑛山岳会、 富良野山岳会、札幌山岳連盟、日本山岳会北海道支郎・日本ヒマラヤ協会北海道147北海道支郎、北海道勤労者山岳連盟、 北海道山岳ガイ協会、北海道山岳連盟、北海道道央地区数労者山岳連盟、加トトイレを考える会、大雪山国のボークボランティア連絡会

## <u>○携帯トイレ普及パートナーは引き続き募集中</u>

様式第1

大雪山国立公園携帯トイレ普及パートナー登録申請書

大雪山国立公園携帯トイレ普及パートナーシップ事業実施規約第3条に基づき、大雪 山国立公園における携帯トイレの利用推進に係る取組(以下「取組」という。)の案を 以下のとおり作成し、同パートナーシップの登録を申請します。

平成 年 月 日

団体等の住所、名称

代表者氏名

1

大雪山国立公園連絡協議会長 殿

すでに実施してい	
る取組の概要	
当年度末までに実	
施予定がある取組	
の概要	
	※2月1日~3月末日までの間に提案を行う場合は、翌年度末ま
	での内容とする。
取組による効果の	
見込み	
	  ※可能な限り定量的に記載。
+ロル	「
担当者氏名•連絡先	

※申請書様式は大雪山国立公園連絡協議会HPから入手可能

- 4 - <a href="http://www.daisetsuzan.or.jp/wp-content/uploads/2018/07/2124c9a855a917ec8638fb102ac0f016.docx">http://www.daisetsuzan.or.jp/wp-content/uploads/2018/07/2124c9a855a917ec8638fb102ac0f016.docx</a>

### ○美瑛富士携帯トイレブース設置











位 置:北海道上川郡美瑛町(上川中部森林管理署1075林班イ小班)

設置基数:1基

規 模 構 造:木造 縦2,368mm×横910mm×幅1,517mm

供用期間:6月から9月(夏山登山シーズン)

事 業 費:およそ790万円

維持管理:美瑛富士携帯トイレブースの維持管理に関する協定書に基づき北海道地方環

境事務所、美瑛町、美瑛富士トイレ管理連絡会の3者が協同で維持管理を

行う。

- 5 -

### ○美瑛富士携帯トイレブース利用状況調査

携帯トイレブースに関する利用状況調査の把握及び、周辺環境に変化について調査を行った。

試行的に仮設の携帯トイレブースを設置した平成28年から今年で4回目。

	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年
調査期間	8月3日~9月22日	7月14日~8月12日	8月26日~9月30日	7月15日~8月28日
調査日数	10日	10日	14日	14日
総回答件数	91件	101件	61件	212件
備考	10日中3日降雨	10日中5日降雨	14日中6日降雨	天候に関する記録なし

# (1)携帯トイレ利用の呼びかけの認知度の向上及び情報入手の手段の拡大

**82名**(90%)が携帯トイレの呼びかけを知っていた。下記グラフのとおり、情報入手手段が多様化、普及の効果が表れている。

**%**H29 66%、H30 86%

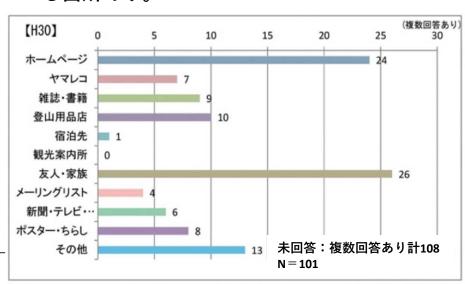
### (2)携帯トイレ携行の有無の向上

**72名(79%)**が携帯トイレを携行していた。※H29 62%、H30 77%

[R1] ホームページ ヤマレコ 21 雑誌·書籍 登山用品店 宿泊先 観光案内所 友人·家族 メーリングリスト 新聞・テレビ・ラジオ ポスター・ちらし 森林管理署 未回答:複数回答あり計163 その他 N = 91

(3)携帯トイレ利用率は、山行中に排便した人の中で、 ブースを利用した人は、8名中6名(75%)に対し、 小便した人は、43名中7名(16%)。過去も含め低い まま推移している。

(4)3回の周辺環境調査では初回(8月4日)のみ、<mark>7か</mark> <mark>所の残留物</mark>を確認。一部踏み分け跡が草地となっている る箇所あり。



### ○携帯トイレ普及キャンペーン 中岳温泉(令和元年7月4日~16日)





- ○大雪山国立公園連絡協議会
- ○実施結果

海の日の3連休を含む、7月4日~16日まで13日間、携帯トイレブースを設置し、ブースの利用者数は\*9名程度であった。 \*テント内に設置したカウンターによる数値

※今年度は、海の日の3連休の登山者をターゲットにしたが、来年度は裾合平のチングルマの 群落が満開になる7月中旬~後半に設置期間を延ばすことと、9月紅葉シーズンの設置も検 討する。

### ○携帯トイレ普及キャンペーン 黒岳(令和元年8月11日・山の日)





- ○大雪山国立公園連絡協議会 + 株式会社りんゆう観光共催
- ○実施結果

霧雨のため、登山者は170名程度と少なかった。

携帯トイレ普及宣言チラシ、パンフレット、ゴミ袋等110セット配布。

携帯トイレ販売3つ。

- ※携帯トイレを知らない、使ったことがない利用者向けに、認知を高めるキャンペーンは、 ほぼ役割を終えたものと考えられる。
- ※今後は、携帯トイレを実際に使用してもらうことを含む実効的なキャンペーンに力を入れていく。

### ○携帯トイレ普及キャンペーン 銀泉台~赤岳(令和元年9月15日~23日)

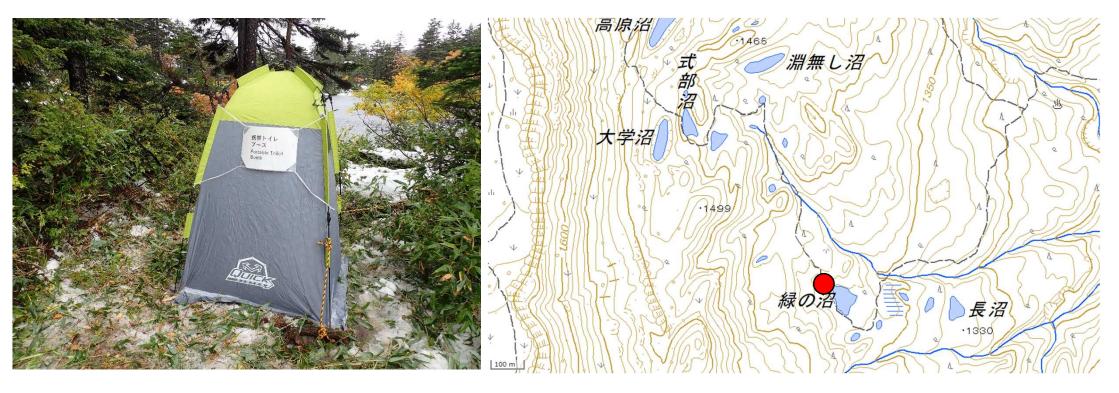


- ○大雪山国立公園連絡協議会
- ○実施結果

携帯トイレテントブースの設置は9月14日~23日までを予定していたが、9月20日の悪天候で携帯トイレテントブースが倒壊したため、それ以降の設置は中止とした。なお、9月14日~20日までの携帯トイレテントブースの利用者数は\*20名程度であった。

※今年度は、赤岳山頂付近に携帯トイレテントブースを設置したが、悪天候時強風を受けやすい環境下であったことから、来年度は山頂付近を避け、倒壊するリスクが低い地点に設置する予定である。

### ○携帯トイレ普及キャンペーン 高原温泉(令和元年9月20日~29日)

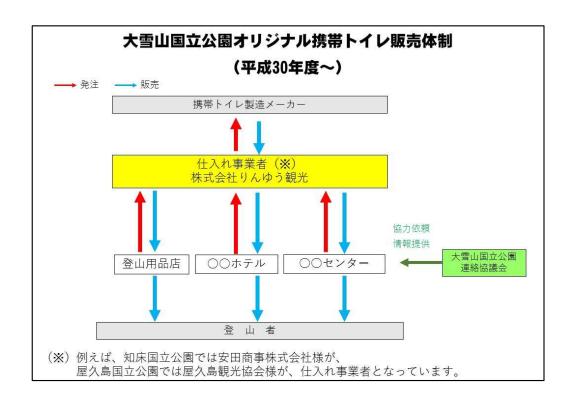


- ○大雪山国立公園連絡協議会
- ○実施結果

携帯トイレテントブースは緑沼より大学沼方面へ100m進んだ登山道脇の地点に設置。 設置期間は9月20日~29日までの10日間。期間中の利用者数は\*80名程度であった。

- ※今年度は1箇所のみの設置であったが、来年度は、緑沼に加えエゾ沼付近にもう一基携帯 トイレテントブースを増設したい。また、通年で設置するため、関係機関と調整したい。
- ※なお、携帯トイレブースはヒグマ監視業務人員も利用することから、設置の主体は環境省と することを考えている。

## ○大雪山オリジナルパッケージ携帯トイレの 一括受注体制の維持【別添①】



- ※卸値は10月から350→360円に値上げ。
- ※今シーズンは、りんゆう観光から、 20以上の団体に、2000個程度を卸し。
- ※携帯トイレのパッケージに、回収ボック

ス等の地図を追加。



# ○携帯トイレ、回収ボックスの維持管理体 制の継続【別添②】

大雪山国立公園におけるトイレの現状

2019年12月16日現在

	上川・東川・上士幌自然保護官事務所										
	場所	市町	避難小屋・ 山小屋	野営場	トイレ	野外し尿の 状況	携帯トイレ ブース		回収ボックス		携帯トイレ販売、その他備考
	黒岳	上川	有(管理 人有)	有 (野営指定地)	有	少	無	_		_	
	裏旭	東川	無	有 (野営指定地)	無	少	無	_		_	
	白雲岳	上川	有(管理 人有)	有 (野営指定地)	有	少	無	_		有	上川総合振興局、上川地区登山道維持管理連絡協 議会、山のトイレを考える会で取組
	忠別岳	上川	有	有	有	無	無	_		_	DECK MANY TO E-1976 WAS CHANGE
	ヒサゴ沼	新得	有	(野営指定地) 有	有	無	無	_		_	
	南沼	新得、美瑛	無	(野営指定地) 有	無	多	有				
	沼ノ原大沼	上川	無	(野営指定地) 有	無	未確認	無				
	ブヨ沼	上士幌、上川	無	(野営指定地) 有	無	無	##				
山岳				(野営指定地) 有		,	,				
地	小天狗のコル	上士幌	無	(野営指定地) 有	無	無	無	_			
	ニペソツ山前天狗	上士幌	無	(暫定的な野営 指定地)	無	少	有	_		_	
	双子池	美瑛、新得	無	有 (野営指定地)	無	多	無	_		_	
	美瑛富士	美瑛、新得	有	有 (野営指定地)	無	多	有	_		-	
	十勝岳避難小屋	美瑛	有	無	無	少	無			_	
	上ホロカメットク	上富良野、新得	有	有 (野営指定地)	有	少	無	-		_	
	赤岳	上川	無	無	無	少	有※	_		_	※9月中旬のみ、大雪山国立公園連絡協議会携帯トイレ普及キャンペーンとして設置
	大雪高原温泉沼めぐり 登山コース・緑沼	上川	無	無	無	少	有※	_		_	※9月下旬のみ、同上
	中岳温泉	東川	無	無	無	少	有※	_		_	※7月中旬のみ、同上
	層雲峡	上川	無	有	有	無	無	有	設置は環境省、回収は 上川町	有	<ul><li>○層雲峡ビジターセンター</li><li>○黒岳ローブウェイ売店、7合目売店</li><li>○セイコーマート層雲峡店</li></ul>
	愛山渓温泉	上川	有		有	無	無	有	設置・回収は上川町	有	〇愛山渓倶楽部
	銀泉台	上川	無	無	有	無	無	無	設置は上川地区登山道	無	○マイカー規制シャトルバス発着場(9月中旬) ○大雪高原山荘
	大雪高原温泉	上川	有	無	有	無	無	有	設置はエ州地區並出是 維持管理連絡協議会、 回収は上川町	有	〇ヒグマ情報センター 〇マイカー規制シャトルバス発着場(9月下旬)
	姿見	東川	有	無	有	無	有	無		有	○旭岳ビジターセンター ○大雪山旭岳ロープウェイ(姿見駅売店) ○セイコーマート東川店
	旭岳温泉	東川	無	有	有	無	無	有	設置は振興局、回収は 東川町	有	同上
	天人峡	美瑛	無	無	有	無	無	無		無	○セイコーマート東川店
	クチャンベツ 美瑛富士登山口	上川 美瑛	無無	無無	有(仮設) 無	無無	無無	無無		無	
	白金温泉望岳台歩 道登山口(白金観光 センター)		無	有	有	無	無	有	回収は美瑛町	有	〇ホテルバークヒルズ 〇湯元白金観光温泉ホテル 〇大雪山白金観光ホテル 〇白金観光センター
	望岳台	美瑛	無	無	有	無	無	有	設置・回収は美瑛町	無	
	吹上温泉	上富良野	無	有	有	無	無	有	回収は上富良野町	有	〇白銀在
	十勝岳温泉	上富良野	無	無	有	無	無	有	回収は上富良野町	有	〇十勝岳温泉凌雲閣
	原始ヶ原登山口 シュナイダーコース	富良野			有	無	無	無		無	
登山	登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	無		無	
	ユニ石狩岳登山口	上士幌	無	無	無	無	無	無		無	〇トムラウシ温泉東大雪荘
	トムラウシ温泉コー ス登山口	新得	無	有	有	無	無	有	設置は北海道、回収は 新得町	有	〇セイコーマート屈足店 〇セブンイレブン新得町南店
	トムラウシ短縮コー ス登山口	新得	無	無	有	無	無	有	設置は北海道、回収は 新得町	有	同上
	十勝岳新得コース 登山口	新得	無	無	無	無	無	無		無	
	ニペソツ山十六の沢 コース登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	有	設置は北海道、回収は 上士幌町	無	
	ニペソツ山幌加温泉 コース登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	有	設置は北海道、回収は 上士幌町	無	
	ウペペサンケ山登 山口	上士幌	無	無	無	無	無	無		有	○ひがし大雪自然館 ○セイコーマートうえだ トナ岬店
	天宝山登山口	上士幌	無	有	有	無	無	無		有	同上
	南ペトウトル山登山 <sup>・</sup>	鹿追	無	無	有	無	無	無		無	
	白雲山然別湖側登 山口	鹿追	無	無	有(仮設)	無	無	無		無	
	白雲山士幌側登山 口	士幌	無	有	有	無	無	無		無	
	エ 東ヌプカウシヌプリ登 山口	鹿追	無	無	無	無	無	無		無	
	西ヌプカウシヌプリ登 山口	鹿追	無	無	有	無	無	無		無	
_	p= =				·				i		

## 登山道関係イベント等

○遭難対策ポールマーキング&ソリで木材運搬 in 裾合平(5月29日開催)



- ○東川自然保護官事務所+ 大雪山山守隊共催
- ○実施結果
  - ・ポールマーキング**12**名、 ソリ木材運搬**37**名参加。
  - ・姿見の池から約1km地 点より裾合平分岐までマーキング実施
  - ・ピウケナイ沢手前まで木材運搬実施

○たまには山へ恩返しinトムラウシ (7月20~21日開催)



上士幌自然保護官事務所+大雪山山守隊共催

## 【実施結果】

・泥濘区間に木道を計69基整備 (1日目:33基 2日目:36基)

-12-・2日間でのべ37名参加

※ポールマーキングは、次年度も実施予定。

### ○たまには山へ恩返しin愛山渓(9月7日開催)



- ○一般社団法人大雪山・山守隊、環境省上川自然保護官事務所主催 38名参加
- ・愛山渓三十三曲~沼ノ平分岐区間の法面保護と歩行路の設置
- ・半月湖上部の小規模木道設置
- ○たまには山へ恩返しin裾合平(8月31日開催 第一部主催:上川総合振興局) 第二部 座学講習会を大雪山国立公園連絡協議会が主催 21名参加。



# その他の動き

### (グリーンワーカー事業)

- ○清掃活動事業(層雲峡、勇駒別、天人峡、糠平、十勝三股の各集団施設地区等利用拠点の美化清掃)
- ○高原温泉・銀泉台自動車利用適正化対策業務
- ○スノーモビル乗入れ対策(普及啓発看板設置、パトロール)(12月~3月)
- ○美瑛富士携帯トイレブース設置及び利用状況調査業務(6月~11月)
- ○原始ヶ原湿原における植生復元手法の評価検討業務(12月~3月)
- ○トムラウシ南沼における携帯トイレブース増設(7月上旬) (※) ※南沼汚名返上プロジェクトの一環として実施

### (自然ふれあい)

- ○パークボランティア活動(登山道維持管理、外来種対策、利用者指導、モニタリング等) 【別添③】
- ○層雲峡ビジターセンター及びひがし大雪自然館を拠点とする自然観察講座
- ○子どもパークレンジャー事業(然別湖)

### (野生生物の保護管理)

- ○然別湖ウチダザリガニ対策事業
- ○高原温泉ヒグマ情報センターの管理運営
  - ※原生的な自然景観・生態系保全及び安全対策の充実と、体験の質・満足度の向上の両立

# その他の動き

### (施設整備・維持管理)

- ○環境省が管理する沼ノ平〜姿見の池登山道(※)、中岳温泉〜間宮岳登山道(※)、 沼ノ原木道及びトムラウシ登山道の巡視
  - ※登山道維持管理データベースを活用した管理。
- ○松仙園地区適正利用推進協議会の開催 (1~3月)
- ○銀河流星ノ滝線歩道の整備検討

### (その他)

○北海道が管理する誘導標識に登山道グレード のラミネート設置(東川管内、管理支援)



### ○登山者カウンターの設置による登山道利用者数調査

○環境省国立公園HPで公開中 <a href="https://www.env.go.jp/park/daisetsu/data/tozandoriyosya2016.html">https://www.env.go.jp/park/daisetsu/data/tozandoriyosya2016.html</a>

### 令和元年度大雪山国立公園入山者数の推計結果(登山者カウンター等カウント値結果)

#### ● 対象とする登山口

令和元年度は、下表の登山口を対象とした。位置図は別紙のとおり。なお、現時点では利用者が少なく、登山者カウンターを設置して人数を計測しても、全体数の誤算の範囲に含まれてしまうと考えられる登山口 は対象にしていない。

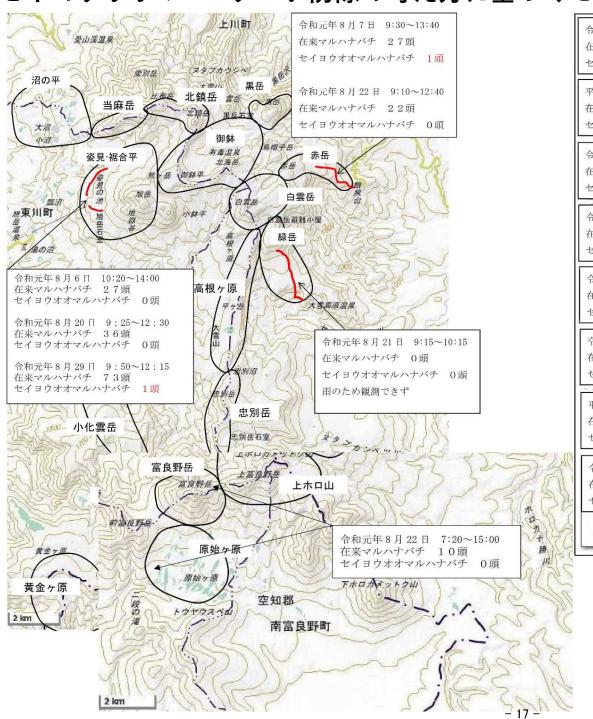
#### ● 結果の概要

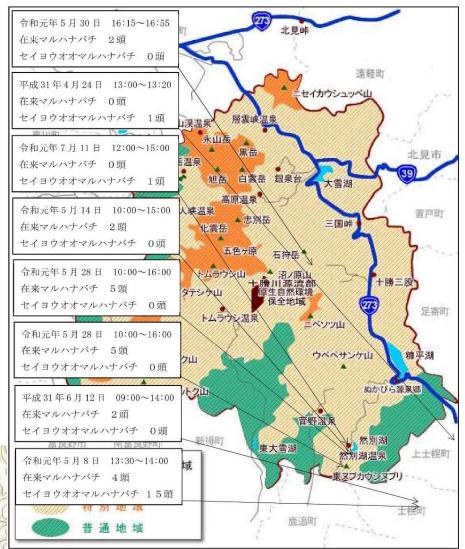
- ①月別の入山者数は、最も多い月が7月、その次が9月であると考えられる。
- ②入山者が多い上位3登山口は、姿見の池(旭岳方面)、黒岳登山口、姿見の池(裾合平方面)である。

なお、熱感知式カウンターの精度検証の結果から入山者数の実数はカウント値よりも一定程度少ないと考える必要がある。令和元年度6月~10月期の大雪山国立公園の年間のカウント数を単純に合計した値に ついて、これまでに実施した精度検証の結果から、仮に誤差が約110%~148%と仮定すると、大雪山国立公園全体の入山者数は約8~10万人程度の間にあると考えられる。

登山口	年間	6月	7月	8月	9月	10月	推計方法	カウンタ一設置期間
1 黒岳登山口	約19000程度	_	約6300程度	約4500程度	約6100程度	約2200程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年7月1日~10月11日
2 銀泉台登山口(第一花園下)	約9000程度	約200程度	約2600程度	約1000程度	約5100程度	約100程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月27日~10月3日
3 高原温泉登山口(緑岳コース)	約3800程度	約50~100程度	約1300程度	約1000程度	約1200程度	約200程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月28日~10月10日
4 高原温泉登山口(沼巡りコース)	約6100程度	約200程度	約400程度	約400程度	約4600程度	約500程度	ヒグマ情報センター利用者数資料	_
5 クチャンベツ登山口	_	_	_	_	_	_	熱感知式カウンターからの推計	
6 愛山渓温泉登山口	約1700程度	_	約0~50程度	約500程度	約1100程度	約200程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年7月30日~10月15日
7 姿見の池(裾合平方面)	約12000程度	約2800程度	約4900程度	約1500程度	約2800程度	約300程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月7日~10月11日
8 姿見の池(旭岳方面)	約30000程度	約2500程度	約8700程度	約10000程度	約6600程度	約1800程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月7日~10月11日
9 美瑛富士登山口	約900程度	約200程度	約300程度	約300程度	約200程度	約0~50程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月6日~10月10日
10 天人峡登山口	約400程度	約0~50程度	約100程度	約50~100程度	約100程度	約50~100程度	人感センサー式カメラからの推計	令和元年6月1日~10月11日
11 十勝岳登山口(美瑛岳方面)	約1500程度	約200程度	約500程度	約400程度	約400程度	約50~100程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月6日~10月10日
12 十勝岳登山口(十勝岳方面)	約11000程度	約1800程度	約3500程度	約3400程度	約2000程度	約300程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月6日~10月10日
13 十勝岳温泉(安政火口)	約10000程度	約1500程度	約4200程度	約2000程度	約2300程度	約300程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年6月6日~10月10日
14 原始ヶ原登山口	約400程度	約40~60程度	約100程度	約50~100程度	約100程度	約50~100程度	人感センサー式カメラからの推計	令和元年6月6日~10月10日
15 十勝岳新得側登山口							国有林入林簿からの推計	_
16 トムラウシ山(短縮コース)登山口	約2600程度	約100程度	約1100程度	約800程度	約600程度	約0~50程度	赤外線式カウンターからの推計	令和元年5月31日~10月4日
17 トムラウシ山(温泉コース)登山口	約100程度	約0~50程度	約40~60程度	約40~60程度	約0~50程度	約0~50程度	赤外線式カウンターからの推計	令和元年5月31日~10月4日
18 石狩岳登山口	約500程度	約0~50程度	約50~100程度	約50~100程度	約200程度	約0~50程度	赤外線式カウンターからの推計	令和元年5月30日~10月18日
19 ユニ石狩岳登山口	約200程度	約0~50程度	約40~60程度	約50~100程度	約50~100程度	約0~50程度	国有林入林簿からの推計	
20 ニペソツ山(幌加温泉コース)登山口	約1100程度	約200程度	約300程度	約300程度	約200程度	約0~50程度	熱感知式カウンターからの推計	令和元年5月30日~10月18日
21 白雲山士幌側登山口							国有林入林簿からの推計	
22 白雲山鹿追側登山口	約2300程度	約400程度	約400程度	約400程度	約700程度	約400程度	国有林入林簿からの推計	_
23 東ヌプカウシヌプリ登山口	約1400程度	約300程度	約200程度	約300程度	約400程度	約300程度	国有林入林簿からの推計	_
24 南ペトウトル山登山口	約300程度	約50~100程度	約0~50程度	約50~100程度	_約40~60程度	約40~60程度	国有林入林簿からの推計	_

### ○セイヨウオオマルハナバチ防除の考え方に基づくモニタリング





※高山帯では、上記の2件の他、黒岳で1頭を確認。継続して観察されないことから、偶発的侵入と考えられる。

# ○松仙園地区の整備工事実施(2019年施工済、2020年開通予定)【別添④】



### ○案内標識再整備(大雪山グレード明示)

- ・環境省で整備した登山口の案内標識を更新
- ・大雪山グレードを地図に明記 大雪山グレードの説明を記載 随時更新できる情報掲示スペー スを設ける。

### <イメージ>





### ○白雲岳避難小屋建て替え【別添⑤⑥】



1 階平面図 1:100

- <ポイント>
- ○令和2年7~9月に、環境省が建替え工事実施。
- ○現在の白雲岳避難小屋を解体、撤去。跡地に同じ規模の 避難小屋を建設。
- ○工事期間中、野営指定地は、次のように使用。
  - ①資材ヤード
  - ②プレハブ(工事作業員の事務所、宿舎兼避難小屋)
  - ③テント場(①②の余りスペース)
- ○利用可能人数は大幅に減少。そのため、<u>土日休日及びそ</u> の前日に白雲岳避難小屋及び野営指定地を宿泊目的とし た登山は自粛を要請予定。







### 「大雪山国立公園オリジナル携帯トイレ」の販売に関するご案内

大雪山国立公園連絡協議会では、携帯トイレの普及を進めるため、平成29年度に「大雪山国立公園オリジナル携帯トイレ」を作成しました。

平成30年度からは、大雪山国立公園携帯トイレ普及パートナー事業者である、株式会社りんゆう観光様に、大雪山地域を代表してメーカーからの仕入れを一括で実施していただいております。

このような体制を構築した理由は、携帯トイレを本格的にさせるためには、携帯トイレが登山装備品と同様に位置づけられること、また、携帯トイレの普及体制の継続性を確保する必要があり、民間の手によって自律的に流通することが重要であると考えるためです。

つきましては、各関係団体・事業者のみなさまにおいて、「大雪山国立公園オリジナル 携帯トイレ」の仕入れ・購入を希望される場合は、下記窓口までご連絡ください。

また、販売いただける可能性のある団体・事業者に周知にご協力いただくとともに、 販売の意向を持つ事業者があれば、下記連絡窓口まであわせてご一報をお願いいたしま す。

大雪山国立公園が抱える山岳地域のし尿問題解決のため、携帯トイレの販売に積極的なご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

大雪山国立公園オリジナル携帯トイレに関する連絡窓口 株式会社りんゆう観光 層雲峡事業所(担当:白石氏) 〒078-1701 北海道上川郡上川町層雲峡 TEL. 01658-5-3031 FAX. 01658-5-3019

※価格(税込み):1個360円(送料別途) ※最小販売単位:5個

#### 【本状連絡先】大雪山国立公園連絡協議会事務局

環境省上川自然保護官事務所

〒078-1741 北海道上川郡上川町中央町603 TEL: 01658-2-2574/FAX: 01658-2-2681 環境省東川自然保護官事務所

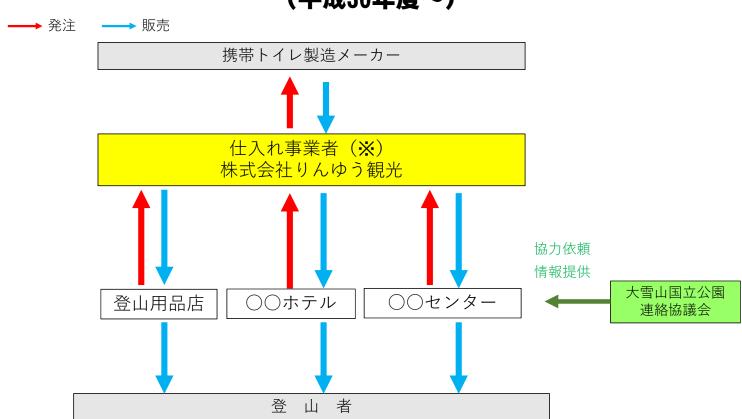
〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1-13-15 TEL:0166-82-2527/FAX:0166-82-5086 環境省上士幌自然保護官事務所

〒080-1408 北海道河東郡上士幌町字上士幌東3線235-33 TEL:01564-2-3337/FAX:01564-2-2933

### 大雪山国立公園オリジナル携帯トイレ



# 大雪山国立公園オリジナル携帯トイレ販売体制 (平成30年度~)



(※) 例えば、知床国立公園では安田商事株式会社様が、 屋久島国立公園では屋久島観光協会様が、仕入れ事業者となっています。

# 大雪山国立公園におけるトイレの現状

### 2019年12月16日現在

上川・東川・上士幌自然保護官事務所

	場所	市町	避難小 屋·山小 屋	野営場	トイレ	野外し尿 の状況	携帯トイレ ブース		回収ボックス		携帯トイレ販売、その他備考
	黒岳	上川	有(管理 人有)	<b>有</b> (野営指定地)	有	少	無	_		_	
	 裏旭	東川	無	+	無	少	無	_		_	
	白雲岳	上川	有(管理 人有)	<b>有</b> (野営指定地)	有	少	無	_		有	上川総合振興局、上川地区登山道維持管理連 絡協議会、山のトイレを考える会で取組
	忠別岳	上川	有	<b>有</b> (野営指定地)	有	無	無	_		_	
	ヒサゴ沼	新得	有	有 (野営指定地)	有	無	無	_		_	
	南沼	新得、美瑛	無	有 (野営指定地)	無	多	有	_		_	
	沼ノ原大沼	上川	無	有 (野営指定地)	無	未確認	無	_		_	
山	ブヨ沼	上士幌、上川	無	有 (野営指定地)	無	無	無	_		_	
岳地	小天狗のコル	上士幌	無	有 (野営指定地)	無	無	無	_		_	
地	ニペソツ山前天狗	上士幌	無	有 (暫定的な野営 指定地)	無	少	有	_		_	
	双子池	美瑛、新得	無	有 (野営指定地)	無	多	無	_		_	
	———————— 美瑛富士	美瑛、新得	有	(野宮指定地) 有 (野営指定地)	無	多	有	_		_	
	十勝岳避難小屋	美瑛	有	無	無	少	無	_		_	
	上ホロカメットク	上富良野、新得	有	<b>有</b> (野営指定地)	有	少	無	_		_	
	赤岳	上川	無	無	無	少	有※	_		_	※9月中旬のみ、大雪山国立公園連絡協議会 携帯トイレ普及キャンペーンとして設置
	大雪高原温泉沼めぐ り登山コース・緑沼	上川	無	無	無	少	有※	_			※9月下旬のみ、同上
	中岳温泉	東川	無	無	無	少	有※	_		_	※7月中旬のみ、同上
	層雲峡	上川	無	有	有	無	無	有	設置は環境省、回収 は上川町	有	○層雲峡ビジターセンター ○黒岳ロープウェイ売店、7合目売店 ○セイコーマート層雲峡店
	愛山渓温泉	上川	有	無	有	無	無	有	設置・回収は上川町	有	〇愛山渓倶楽部
	銀泉台 大雪高原温泉	上川	無有	無無	有	無無	無無	無有	設置は上川地区登山 道維持管理連絡協議		<ul><li>○マイカー規制シャトルバス発着場(9月中旬)</li><li>○大雪高原山荘</li><li>○ヒグマ情報センター</li></ul>
	八当问冰温水	±/··	<b>"</b>	NK .	г	7110	7110	7	会、回収は上川町		○マイカー規制シャトルバス発着場(9月下旬) ○旭岳ビジターセンター
	姿見 	東川	有	無	有	無	有	無		有	〇大雪山旭岳ロープウェイ(姿見駅売店) 〇セイコーマート東川店
	旭岳温泉	東川	無	有	有	無	無	有	設置は振興局、回収 は東川町	有	同上
	<u>天人峡</u> クチャンベツ	美瑛 上川	無無	無無	有 有(仮設)	無無	無無	無無		無	○セイコーマート東川店 —
		美瑛	無	無	無	無	無	無		無	
	観光センター)	美瑛		有	有	無	無	有	回収は美瑛町	有	<ul><li>○ホテルパークヒルズ</li><li>○湯元白金観光温泉ホテル</li><li>○大雪山白金観光ホテル</li><li>○白金観光センター</li></ul>
	望岳台 吹上温泉	美瑛 上富良野	無無	無 有	有	無無	無無	有 有	設置・回収は美瑛町 回収は上富良野町	<u>無</u> 有	○白銀荘
	十勝岳温泉	上富良野	無無	無	<u>有</u> 有	無	無	有 有	回収は上富良野町	<u>有</u> 有	〇十勝岳温泉凌雲閣   ○ 十勝岳温泉凌雲閣
	原始ヶ原登山口	富良野	有	無	有	無	無	無		無	
登山	シュナイダ <i>ー</i> コー ス登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	無		無	
	ユニ石狩岳登山口	上士幌	無	無	無	無	無	無		無	のしてこれを組身事士要求
	トムラウシ温泉 コース登山口	新得	無	有	有	無	無	有	設置は北海道、回収 は新得町	有	<ul><li>○トムラウシ温泉東大雪荘</li><li>○セイコーマート屈足店</li><li>○セブンイレブン新得町南店</li></ul>
	トムラウシ短縮 コース登山口	新得	無	無	有	無	無	有	設置は北海道、回収 は新得町	有	同上
	十勝岳新得コース 登山口	新得	無	無	無	無	無	無		無	
	ニペソツ山十六の 沢コース登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	有	設置は北海道、回収 は上士幌町	無	
	ニペソツ山幌加温 泉コース登山口	上士幌	無	無	有(仮設)	無	無	有	設置は北海道、回収 は上士幌町	無	
	ウペペサンケ山登 山口	上士幌	無	無	無	無	無	無		有	○ひがし大雪自然館 ○セイコーマートうえだ上士幌店
	天宝山登山口	上士幌	無	有	有	無	無	無		有	同上
	南ペトウトル山登 山口	鹿追	無	無	有	無	無	無		無	
	白雲山然別湖側 登山口	鹿追	無	無	有(仮設)	無	無	無		無	
	白雲山士幌側登山口。	士幌	無	有	有	無	無	無		無	
	東ヌプカウシヌプリ 登山口	鹿追	無	無	無	無	無	無		無	
	西ヌプカウシヌプリ 登山口	鹿追	無	無	有	無	無	無		無	
	金川口		<u> </u>		••		I			· · · ·	

### 令和元年度パークボランティア活動計画

日程	場所	行事	内容等
4月9日(火)	東川RH	○4月役員会	18 時~
5月8日(水)	士幌町	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動	防除活動
5月10日(金)	上川町	○運営協議会総会	
5月11日(土)~12	十勝岳温泉	○5月役員会○総会	1 日目:総会
日(日)		●春山研修	2 日目:春山研修
5月30日(木)	層雲峡温泉	●自然公園クリーンデー	清掃活動
6月4日(火)	東川RH	○6月役員会	18 時~
6月7日(金)、12日	層雲峡温泉	●外来種防除活動(ルピナス等)	防除活動
(水)		A mar 1 North III	0-H
6月8日(土)、9日		●登山道整備	ロープ設置、清掃等
(日)	旭岳山頂~		
6月24日(月)	間宮岳 赤岳	●高山蝶パトロール週間(週2回程度)	  密猟防止パトロール
0月24日(月)	小	●高山蝶パトロール週間(週2回程度) ※高山蝶の増減頃前把握のためのモニタリングも含む	岩州的エハトロール
6月23(日)	赤岳、緑岳、富	●高山蝶重点パトロール	  密猟防止パトロール
0万23(日)	良野岳	●同山珠里点/八口 //	
6月25日(火)、27			ロープ設置、清掃等
日(木)	旭岳山頂~	▼ TH TE NU IIII/LH (1 VL)	. 、於后、周加斗
	間宮岳		
7月2日(火)	東川RH	○7月役員会	18 時~
L	糠平源泉郷	●自然公園クリーンデー	清掃活動
7月8日(月)~12		●ウチダザリガニ防除	ザリガニ防除
日(金)			
7月28日(日)	原始ヶ原	●植生復元モニタリング	モニタリング
8月4日(日)	大雪山全域	●自然公園クリーンデー	清掃活動
		旭岳温泉・天人峡温泉・白金温泉・十勝岳温	
		泉	
8月6日(火)	東川RH	○8月役員会	18 時~
	姿見の池周辺	●セイヨウオオマルハナバチ防除月間	防除活動
(火)、28日(水)	土片	▲ レフッカルしょう。 しいイ門が行利。	け上げ人ソイチに
8月7日(水)、22日	赤岳	●セイヨウオオマルハナバチ防除活動	防除活動
(木) 8月18日(日)	美瑛富士	●携帯トイレブース保守点検パトロール	   点検パトロール
8月19日(月)	十勝三股	●植生復元活動	下草刈り
8月27日(火)	7165-105   沼ノ平	●湿原植生復元モニタリング	モニタリング
8月29日(木)	銀泉台入口	●アラゲハンゴンソウ防除活動	防除活動
9月3日(火)	東川RH	○9月役員会	18 時~
9月4日(水)	愛山渓		登山道ササ刈り
9月14日(土)~23	{	●マイカー規制対応	利用者指導活動、
日(月)		※土日祝日+月・水・金/週	受付補助
	高原温泉沼巡	●ヒグマパトロール対応	自然解説活動、
日(日)	りコース	※土日祝日+月・水・金/週	受付補助
9月21日(土)	十勝岳周辺	●登山道整備	ロープ緩め、清掃
9月27日(金)、28	十勝三股		
日(土)	. 103 —103		I POWER OF PERSONS AND PROPERTY OF THE PERSONS AND PROPERT
	東川RH	○10月役員会	18 時~
10月7日(月)~11	{	●ウチダザリガニ防除	防除活動
日(金)		₩ • " • • • • • • • • • • • • • • • • •	
1月18日(土)	旭川市内	○1月役員会	
$2/1(±)\sim 2(日)$	東川管内	○冬期研修会	
1 月~3 月中旬(2		●スノーモビル等乗入れ規制合同パトロー	
回程度)	ン地区他	ル、重点パトロール	
年間		●事務所行事への協力(観察会・フォーラム・協働型維	

持管理支援など)  ●層雲峡 VC における来館者への自然解説等  ●一般活動	_
---	---

### 関係会議への出席、協働型維持管理支援

日程	場所	行事	内容等
5月29日(水)	裾合平	◇【協働型】ポールマーキング	登山道整備
6月6日(木)	帯広市	○東大雪大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議
6月12日(水)	然別湖	◇【協働型】然別自然休養林外輪山登山道整備	登山道ササ刈り
6月20日(木)	旭市	○表大雪地域登山道関係者による情報交換会	会議
12月16日(金)	東川町	○表大雪地域登山道関係者による情報交換会出席	会議
12月16日(金)	東川町	○スノーモビル乗り入れ規制会議出席	会議
12月23日(月)	上士幌町	○東大雪地域登山道関係者による情報交換会出席	会議

<sup>○</sup>活動基盤整備、関係会議への出席、●パークボランティア活動(◇協働型維持管理支援活動)。

# ■■■大雪山国立公園 松仙園 登山道利用案内■

【別添④】

Daisetsuzan National Park Shosenen Trail Guide Map

### 松仙園は原生的な雰囲気が残された特別な場所として、 大雪山国立公園松仙園地区適正利用推進計画に基づく利用ルールが定められています

Usage rules are established to protect the pristine atmosphere of Shosenen



### 松仙園登山道の利用のルール

#### 湿原の植物を保護するために

- ●登山道は毎年7月14日から9月30日まで利用可能です。 雪融けや降雪時期など湿原植生を傷めやすい期間は供用しません。
- ●登山道は登り一方通行です。登山による歩道及び植生の荒廃を最小限に 抑えるため、歩道や植生に与えるインパクトの少ない登り一方通行とします。
- ◆木道やロープ柵の外側には踏み出さないでください。先を行く登山者を追い越すときも、踏み出さないでください。追い越される登山者が、木道基礎の横木に足をかけて譲ってください。

#### 湿原を外来種から守るために

●登山口ゲートに備え付けのブラシで靴底の土を落としてください。

#### ヒグマに出会わないために

- ●鈴や笛を必ず携行してください。
- ●集団で行動し、残飯・ごみなどは必ず持ち帰ってください。
- ヒグマに出会っても、走って逃げてはいけません。ヒグマから目をそらさずにゆっくり後退し、離れるようにしてください。写真を撮るために近づく ことや、フラッシュを使った撮影は危険です。



原生的な自然の雰囲気を保護するために、ドローンを飛行させることは望ましくありませんが、学術研究その他で飛行させることが必要な場合は、上川総合振興局南部森林室に連絡し、入林承認申請等の手続きをとってください。

### **Usage rules of Shosenen Trail**

#### The Shosenen trail is a one-way uphill course.



In order to protect the vegetation and maintain a pristine atmosphere, facilities have been kept to the minimum necessary; from here the climb becomes a one-way course towards the Yashima Junction. The trail cannot be used to go back to the trailhead. It cannot be used for descending. In addition, please cooperate with the following rules to protect the vegetation of Shosenen.

- Do not step outside of the trail or the rope fence.
- Be careful not to step on the marsh even when overtaking hikers on the trail. People who are being passed by another hiker should let them pass by standing on the wooden cross-pieces of the wooden path foundation.
- Please clean the soles of your shoes well so that seeds of alien species of plants are not brought in to the area.
  - Also, please check carefully that seeds have not become attached to clothing and shoelaces, and remove them if they are attached.

#### Please take countermeasures against brown bears.

- Be sure to carry out actions in groups and carry whistles, bells, etc.
- Carry out leftover food, garbage, etc.
- If a brown bear is encountered, do not escape by running away. Slowly
  retreat and leave without diverting your eyes from the brown bear.
   It is dangerous to approach bears to take pictures or to shoot photos with a
  flash.

# • ● ● 松仙園登山道のみどころ ● ● •



溶岩台地上に広がる湿原の向こうに、大雪山の主峰・旭岳がそびえる風景は松仙園ならではです。夏の湿原では、ツルコケモモ、ヒメシャクナゲ、ヒツジグサ、ワタスゲといった湿原特有の植物がみられます。





登山口から樹林帯を抜けて溶岩台地の上に出ると、背の低い変わった形をしたアカエゾマツが点在しています。これは吹きつける強い風の影響を受けて、幹や枝が風向きに沿うように風下側へ傾いたり曲がったりしたものです。厳しい環境の下でアカエゾマツは必死に生き続け、中には樹齢数百年を数えるものもあります。



日本で一番早い紅葉と言われる大雪山。針葉樹の緑と落葉、広葉樹の朱色や黄色など、微妙に異なる色が折り重なる中に、空の色を映す池塘が点在する様子は松仙園ならではの絶景です。運が良ければ初冠雪と紅葉を同時に見ることができるかもしれません。



四ノ沼の展望地から見える湿原の縞模様は、等高線にそって帯状に並んだ湿原の表面の 凸凹によって形作られています。泥炭でできた帯状の凸地をケルミ、凹地をシュレンケ と呼び、凸凹が一体となっていることからケルミ・シュレンケ複合体とも呼ばれています。このような湿原の縞模様は、大雪山ではこの場所でしか見ることができません。

### ●●●愛山渓温泉

大雪山国立公園の中、 100%源泉かけ流しの秘湯宿。

【温泉】源泉温度 44.2℃、ph6.3(中性)

硫酸塩泉(低張性中性高温泉)

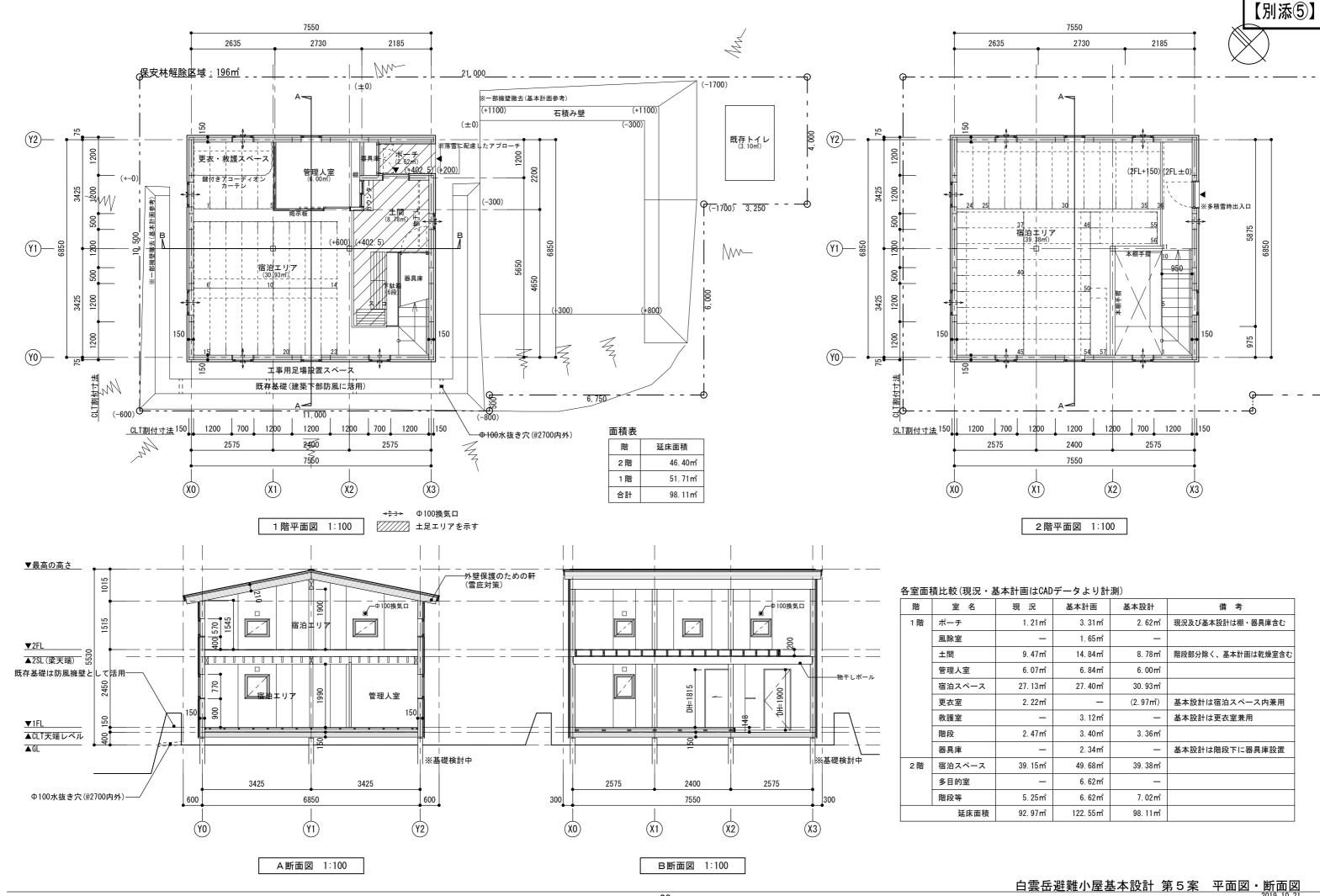
【日帰り入浴時間】10:00~20:00(最終受付19:30) 大人¥600子供(6-12歳)¥450

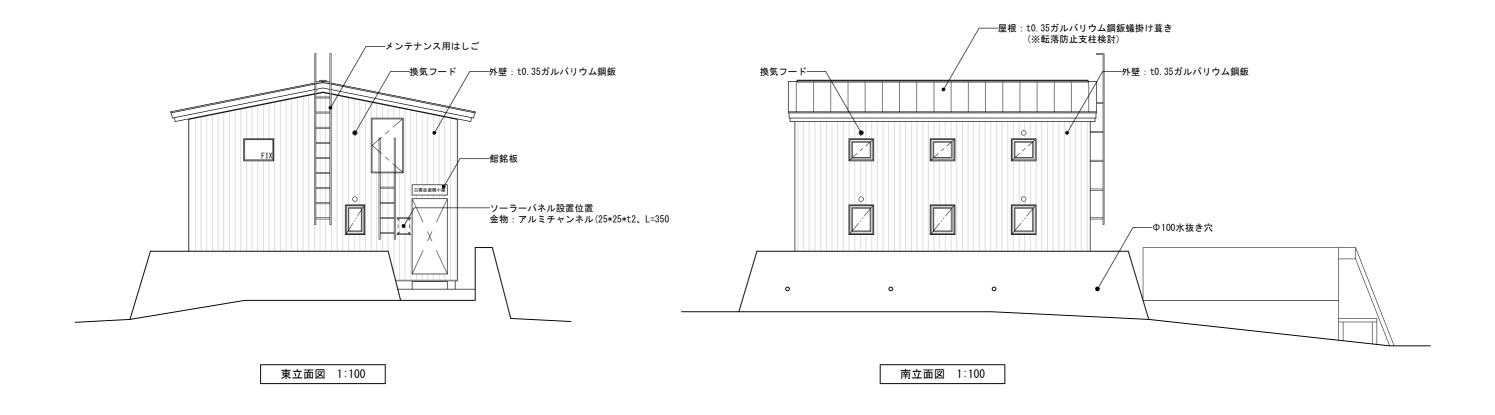


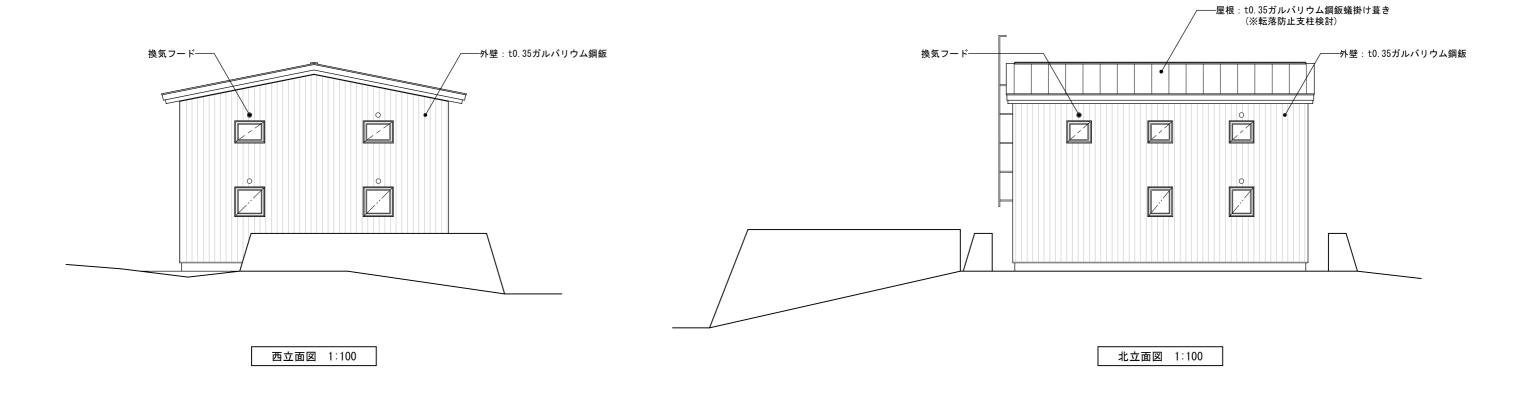


● 愛山エ川イ フターから ---約 21km、車で約 45 分

27 -









#### (お知らせ)

#### 大雪山国立公園 白雲岳避難小屋の建替え工事の実施について【第1報】

令和元年11月5日(火)

北海道地方環境事務所では、令和2年度(2020年度)に大雪山国立公園内の白雲岳避難小屋の建替え工事を行うことになりましたので、お知らせします。

工事期間は7月から9月を想定しており、その間は当該避難小屋及び野営指定地を利用できる人数が限られることから、<u>土日休日及びその前日に白雲岳避難小屋及び野営指</u>定地を宿泊目的とした登山は自粛をお願いする予定です。

詳細は、次回のお知らせ(第2報、令和2年(2020年)3~4月頃を予定)以降で、 情報提供します。

#### 1. 概要

現在の白雲岳避難小屋は、昭和 51 年 (1976 年) に建設以降 40 年以上が経過し、建物 全体が傾く等、深刻な老朽化が進んでいます。

一方、北海道地方環境事務所では、平成 27 年 3 月に大雪山国立公園全域において大雪山グレードを策定し、白雲岳避難小屋においては大雪山グレード 5 の「原生的な自然に立ち入るゲート施設」としての機能を追加して利用者に対して適切な情報提供を行うとともに、山岳地域が抱える重大な課題である「登山道の荒廃に対応する拠点施設」として活用することを検討してきました。

このたび、これらの機能を追加した避難小屋を整備するために必要な検討が進んだことから、令和2年度(2020年度)に白雲岳避難小屋の建替え工事を行うこととなりましたので、お知らせします。

#### 2. 現時点で予定している内容

#### (1) 工事期間

- ○令和 2 年(2020 年) 7 月~ 9 月の予定。(単年度で建替工事を完成させるため。)
- ○ただし、台風・大雨等の気象要因や資機材の手配・調達要因などにより、予定期間内に工事が完成しない場合は、令和3年度(2021年度)も工事を実施する可能性があります。

#### (2) 工事の区域及びその手順

- ○白雲岳避難小屋を解体、撤去し、跡地に同じ規模の避難小屋を建設します。
- ○野営指定地の一部を資材ヤードとして利用します。また、プレハブを仮設して、工 事作業員の事務所、宿舎兼避難小屋として利用します。

#### (3) 利用の見込み

- ○野営指定地の一部については、工事期間中も、利用者がテントを張ることができる 方向で検討しています。
- ○工事作業員の事務所、宿舎兼避難小屋として使用するプレハブは、天候の悪化による緊急避難が必要な場合や、急病人や体調の悪い利用者を優先して、利用できる方向で検討しています。
- ○1日あたりの野営指定地でテントを張ることができる数、プレハブの最大利用可能 人数は検討中です。第2報以降でお知らせします。

※情報提供の開始が登山シーズン直前とならないよう、現時点から情報提供を行 うものです。建替工事の区域やその手順などの具体的内容は本年度末までに設計 を策定するので、検討の結果次第で予定や工法が変更になる場合があります。

#### 3. 利用者の皆様へ

○野営指定地でテントを張ることができる数、プレハブを利用できる人数は大幅に限られます。そのため、特に工事期間中の<u>土日休日及びその前日に白雲岳避難小屋及</u>び野営指定地を宿泊目的とした登山は自粛をお願いする予定です。

#### 4. 今後の見通し

- 〇令和2年3~4月頃
- ・お知らせ第2報(工事期間中の白雲岳避難小屋及び野営指定地の利用の概要について)
- 〇令和2年6月頃
- ・お知らせ第3報(工事期間中の白雲岳避難小屋及び野営指定地の利用の詳細について)
- ・登山口の案内板、標柱等にお知らせの掲出。

#### 5. 参考事項

- 〇大雪山グレードについて <a href="http://www.daisetsuzan.or.jp/enjoy/grade/">http://www.daisetsuzan.or.jp/enjoy/grade/</a>
- ・大雪山国立公園の登山道を自然条件や管理状況などを基に、グレード1~5の5段階にランク付けして登山道の管理水準を示し、それぞれの特徴に応じて適正な利用や維持管理を推進するものです。
- ・利用者に対しては、自己責任で行動判断を行う時の目安(区間における行動判断の 要求度や難易度)を示し、力量に応じた登山を推奨しています。
- ・維持管理にあたっては、原生的な自然が色濃く残る山岳地域の登山道では自然の雰囲気を保つことを最優先とする一方、利用拠点からのアクセスがよい山麓地域に近い登山道では快適に歩くことができるような維持管理を行うことを定めています。

<連絡先>

環境省北海道地方環境事務所

上川自然保護官事務所 首席自然保護官:桝 厚生 電話:01658-2-2574 白雲岳避難小屋位置図



現況写真



南東側



西側(野営指定地から撮影)

# 機関•団体:上川南部森林管理署

〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)

十勝岳・富良野岳・原始ヶ原方面

○活動の時期を教えてください。

令和元年6月1日~同年9月30日

〇活動の具体的な内容を教えてください。

- 1 グリーンサポートスタッフによる巡視及び啓蒙活動等
- ・登山道の状況確認及び登山者への登山マナー等の啓蒙活動
- ・植生踏み荒らし防止・登山ルート明示のための鉄杭・ロープ・ビニルテープ等の設置

資料3

機関・団体:上川総合振興局環境生活課

# く自然観察会(環境保全ツアー)の実施>

目的:山岳環境にかかる諸問題の普及啓蒙

1.8月3日(土):高原温泉沼巡りコース

テーマ:ヒグマとの接し方を学ぶ

ガイド: 山本牧氏 参加者数: 14名

2. 8月24日(土): 黒岳石室

テーマ: 黒岳トイレの現状を知る

ガイド: 濱田耕二氏 参加者数: 10名

※ 黒岳〜裾合平縦走については悪天候のため中止

# 機関・団体:上川総合振興局環境生活課

# <登山道補修イベントの実施>

目的: 登山道荒廃の要因を理解した上で適切な登山道整備に従事できる人材の育成 (実施委託先: 一般社団法人 大雪山・山守隊)

- 1.8月18日(日):黒岳石室周辺(赤石川付近) 参加者数:合計33名(一般参加21名)
- 2.8月24日(土): 裾合平分岐周辺 参加者数:合計42名(一般参加32名)

機関・団体:上川総合振興局環境生活課

# <登山道補修講習会の開催>

目的:有識者を交えた過去の登山道補修作業の評価、登山道荒廃現場での意見交換

講師:北海道大学工藤准教授、愛甲准教授

対象: 登山道維持管理関係者(16名参加)

現地検討:黒岳雲の平周辺、北海沢周辺

意見交換:層雲峡ビジターセンター

# く姿見の池園地改修工事測量設計>

委託期間:2019年8月27日~2020年1月末日

内容:R2年度に予定している姿見の池園地 改修工事にかかる設計・積算

- ·立入防止柵改修:全2箇所 全長200m
- -展望台改修:第1展望台
- 卓ベンチ改修: 全6箇所
- ■標識改修:全10箇所

## <黒岳トイレの維持管理>

内容:過剰利用等によりバイオトイレ本来の 機能が発揮できないトイレの維持管理

開設期間:2019年6月19日~10月1日

- くみ取り,おがくず交換: 10回程度 (7月18日~9月20日はNPO法人かむいに委託)
- -トイレ閉鎖時にヘリによる屎尿運搬実施
- 今年度協力金収入: 約89万円

# <高山植物盗掘防止パトロールの実施>

目的:監視及び山岳問題に関する普及啓発

7月7日(日):銀泉台~赤岳~小泉岳

参加者:上川自然保護官事務所、旭川東警察署、

層雲峡駐在所、上川中部森林管理署(GSS)、日本山岳会北海道支部、自然保護監視員、上川総合振興局

合計14名

# <標識類の多言語化>

(観光庁 地域観光資源の多言語解説整備 支援事業)

目的:自然解説標識について外国人にとって 魅力的でわかりやすい解説文の作成

対象: 姿見の池園地にかかる自然解説標識

約10基

言語:英語

### 機関・団体:十勝総合振興局環境生活課

〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)

- ヒサゴ沼避難小屋周辺
- ・ トムラウシ山南沼野営指定地

○活動の時期を教えてください。

- ・ ヒサゴ沼避難小屋周辺 (7月~11月)
- トムラウシ山南沼野営指定地 (7月~9月)

○活動の具体的な内容を教えてください。

- ヒサゴ沼避難小屋大規模改修工事 (外壁交換、屋外トラップ交換、窓の交換、屋根の再塗装、トイレ上屋交換) 契約金額 113,443千円
- ヒサゴ沼避難小屋周辺木道の笹刈り、木道の一部修繕
- ・ トムラウシ山南沼野営指定地
  - 〇 携帯トイレブース 1基増設
- 〇 アンケート調査実施
- 〇植生復元

# ヒサゴ沼避難小屋大規模改修前



### ヒサゴ沼避難小屋大規模改修後



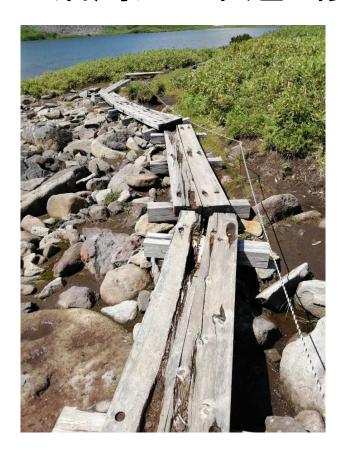
# ヒサゴ沼避難小屋公衆トイレ改修前



## ヒサゴ沼避難小屋公衆トイレ改修後



## ヒサゴ沼周辺 木道 修繕前



ヒサゴ沼周辺 木道 修繕後



### トムラウシ山携帯トイレブース1基増設(作業写真)



### トムラウシ山携帯トイレブース1基増設



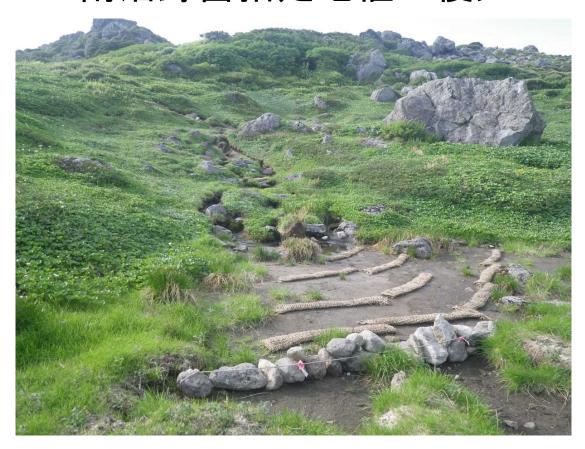
### トムラウシ山旧携帯トイレブース補強



### トムラウシ山携帯トイレブース便座改良



# 南沼野営指定地植生復元



資料4

### 機関・団体:上川総合振興局 上川南部森林室

- 〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)
- 旭岳地区
- 愛山渓地区
- ○活動の時期を教えてください。
- 7月7日~9月1日 全8回(主に日曜日)
- 〇活動の具体的な内容を教えてください。

• 高山植物巡視及び普及啓発活動

#### 機関・団体:美瑛山岳会

〇活動の場所・内容を教えてください。(位置図などあれば添付願います)

① 十勝岳 十勝岳⇔前十勝分岐 保護ロープ着脱

十勝岳避難小屋上部 規制ロープ着脱

② 美瑛富士 美瑛富士避難小屋 小屋修繕作業補助(美瑛町と共同作業)

天然庭園⇔標高1400m付近 協働型補修箇所メンテナンス

○活動の時期を教えてください。

- ①6月-9月
- ②7月~9月



← 小屋修繕
規制ロープ →



# 機関・団体:北海道大学大学院 地球環境科学研究院 教授 渡辺悌二

- 〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)
- 旭岳周辺,黒岳周辺,銀泉台周辺,北海平
- ○活動の時期を教えてください。
- 7月から10月

- ○活動の具体的な内容を教えてください。
- 登山道荒廃調査
- 登山道・野営指定地利用者へのアンケート調査

(結果の概要は、3月に公開発表します:日時・場所未定)

# 機関・団体:北海道大学大学院 農学研究院 准教授 愛甲哲也

〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)

1:雲の平、裾合平、トムラウシ南沼

2:旭岳温泉、姿見、黒岳山頂、石室、トムラウシ温泉、短縮登山口、銀泉台、高原温泉

○活動の時期を教えてください。

1:2019年7月29日~8月28日

2:2019年7月21日~9月22日

○活動の具体的な内容を教えてください。

1:侵食防止マットの施工による高山植生の回復の調査

2:大雪山グレード、携帯トイレ普及宣言、ヒサゴ沼避難小屋改修の情報提供の認知度、情報源に関する意識調査



# 1:方法

登山道と直行するベルト状の 調査区上に50cm四方の方形枠 を2~7箇所設置

#### 調査項目

- 植被率
- ・ 各植物種の被度
- ・実生個体の個体数
- ・実生個体の大きさ
- 傾斜



コントロール区

# 1:植被率の比較

	コントロール区	マット施工区	非施工区
裾合平	93.42 ± 2.11	1.00 ±0.00	1.63 ± 0.69
雲ノ平	39.44 ± 11.40	1.36 ±0.84	$0.00 \pm 0.00$
南沼指定野営地	90.42 ± 4.10	7.67 ±2.54	$10.00 \pm 4.71$

平均(%)士標準誤差

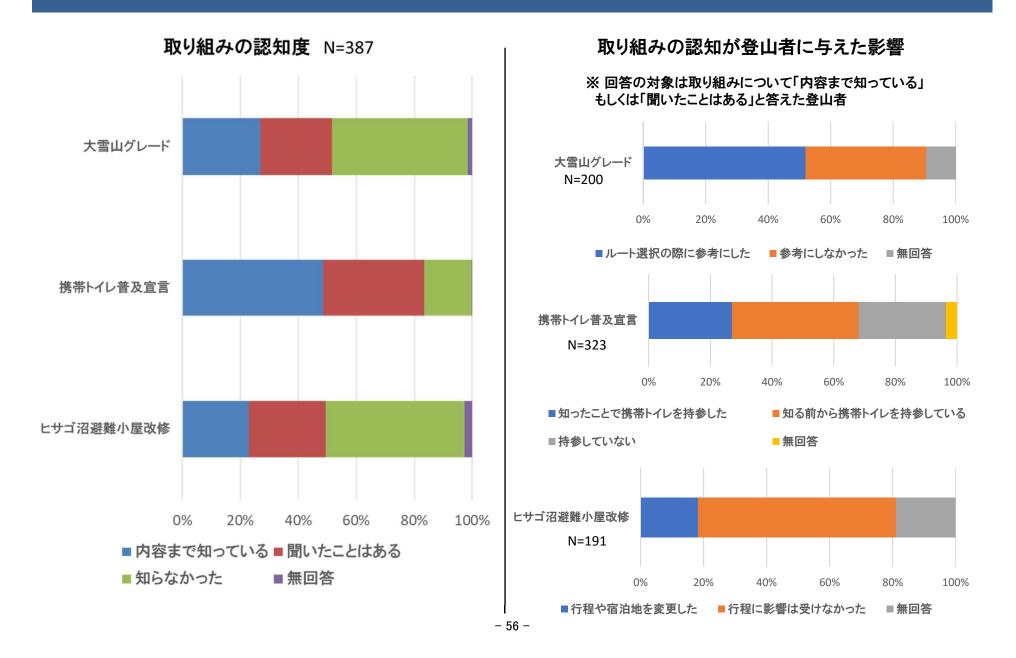
# 2:アンケート調査方法

本年7月から9月にかけて、大雪山国立公園内の6か所において登山者を対象とした 郵送式のアンケート調査を行った。

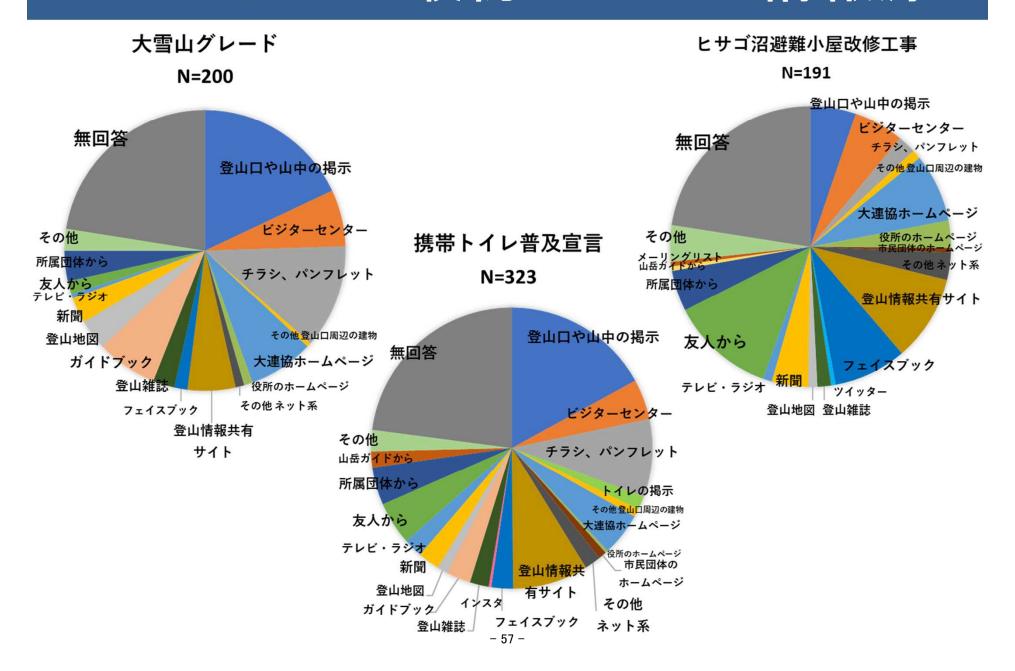
配布地	配布数	回収数	有効回答数	回収率	有効回答率
旭岳	160	75	75	46.9%	46.9%
黒岳	120	55	55	45.8%	45.8%
トムラウシ山	168	82	82	48.8%	48.8%
銀泉台	200	77	70	38.5%	35.0%
高原温泉沼巡り	202	84	74	41.6%	36.6%
旭岳ビジターセンター (山の日イベント)	60	32	31	53.3%	51.7%
合計	910	405	387	44.5%	42.5%

合計の回収数は405部、まったく回答していないページがあるものを無効とし除外した結果、387部の有効回答を得た。

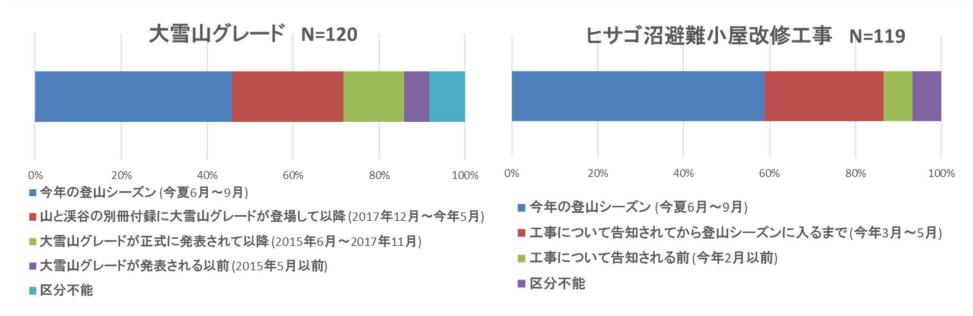
# 2:認知度・影響度

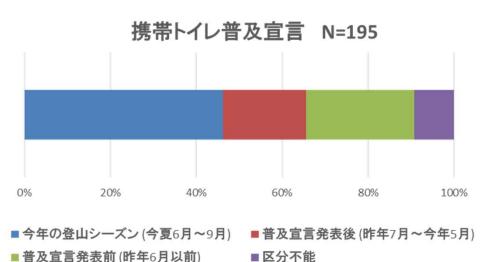


# 2: いちばん最初に知った情報源



# 2: 知った時期





資料8

# 大雪山国立公園携帯トイレ普及宣言実効に向けた活動報告



### 美瑛富士避難小屋周辺のトイレ問題改善

- 1. 美瑛富士トイレ管理連絡会と環境省との協働活動が実現
- 2. 環境省が常設携帯トイレブースの建設に踏み切る 5年目の成果



テント型携帯トイレブース (2015年~2019年)



**常設型携帯トイレブース** (2019年9月完成)

# 美瑛富士トイレ管理連絡会(北海道山岳9団体)の点検パトロール(1)



北海道山岳連盟



道央地区勤労者山岳連盟



札幌山岳連盟



道北地区勤労者山岳連盟

# 美瑛富士トイレ管理連絡会(北海道山岳9団体)の点検パトロール(2)



日本山岳会北海道支部



大雪山国立公園パークボランティア連絡会



北海道山岳ガイド協会



山のトイレを考える会

### トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトに参加し協働

- 1. 環境省・北海道・森林管理署・地元新得町と山岳3団体との協働活動
- 2. トムラウシ南沼野営指定地に2基目の携帯トイレブース増設実現



### トムラウシ南沼汚名返上プロジェクトに参加し協働

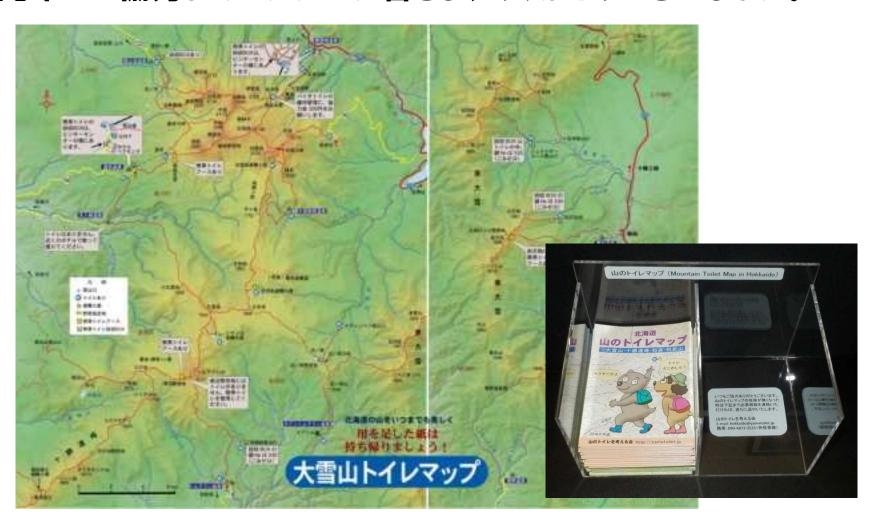
### トムラウシ南沼野営指定地でのアンケート調査に協力



トムラ山頂でのトムラウシ少年グリーンクラブの皆さんと(2018)

### 山のトイレマップの配備・配布の協力を頂いた

大雪山国立公園の11ヵ所に配備。6,400部配布! 配布にご協力していただいた皆さま、ありがとうございました。



### 山のトイレマップの配備・配布内訳

### 全道で8,000部配布

配備協力箇所		配布協力先	配布数
愛山渓温泉	愛山渓倶楽部	(株)りんゆう観光	200部
層雲峡温泉	層雲峡ビジターセンター	層雲峡ビジターセンター	500部
RW7合目登山事務所		上川中部森林管理署	1,100部
旭岳温泉	旭岳ビジターセンター	旭岳ビジターセンター	600部
RW姿見駅		NPO法人大雪山自然学校	1,350部
高原温泉	森林パトロール事務所	上川中部森林管理署	150部
望岳台	十勝岳望岳台シェルター	美瑛町	600部
吹上温泉	白銀荘	白銀荘	700部
十勝岳温泉	凌雲閣	凌雲閣	300部
トムラウシ温泉	東大雪荘	東大雪荘	600部
糠平温泉	ひがし大雪自然館	ひがし大雪自然館	300部

(合計) 6,400部

その他 知床、利尻山、チカホ写真展など 1,600
---------------------------

#### 機関·団体: NPO法人 大雪山自然学校

- 〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)
- 旭岳姿見の池園地
- 旭岳温泉街
- 天人峡地区
- ○活動の時期を教えてください。
- 5月~11月
- 〇活動の具体的な内容を教えてください。
- 旭岳姿見の池園地及び周辺登山道、温泉街の巡視・情報収集・清掃
- ロープウェイ姿見駅でのレクチャー(6~7月)
- 利用者への情報提供・ルールやマナーの普及
- 携帯トイレの販売
- 傷病者・道迷いへの対応
- 携帯トイレブースの補修
- 天人峡地区羽衣の滝遊歩道及びトイレの清掃
- 山じまい祭の開催

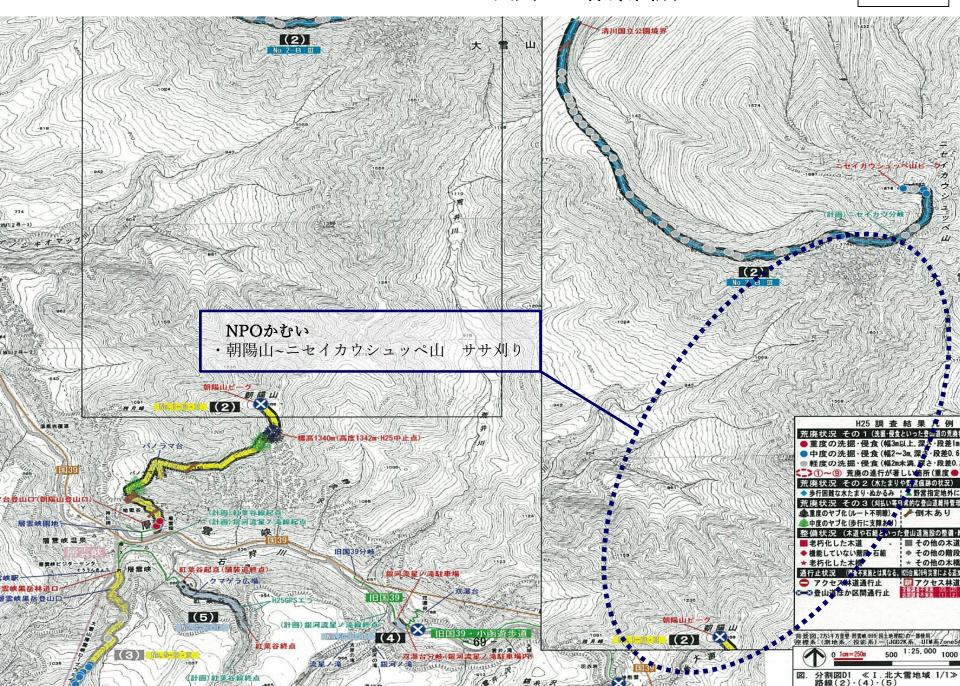
〇活動の場所を教えてください。(位置図などあれば添付願います)

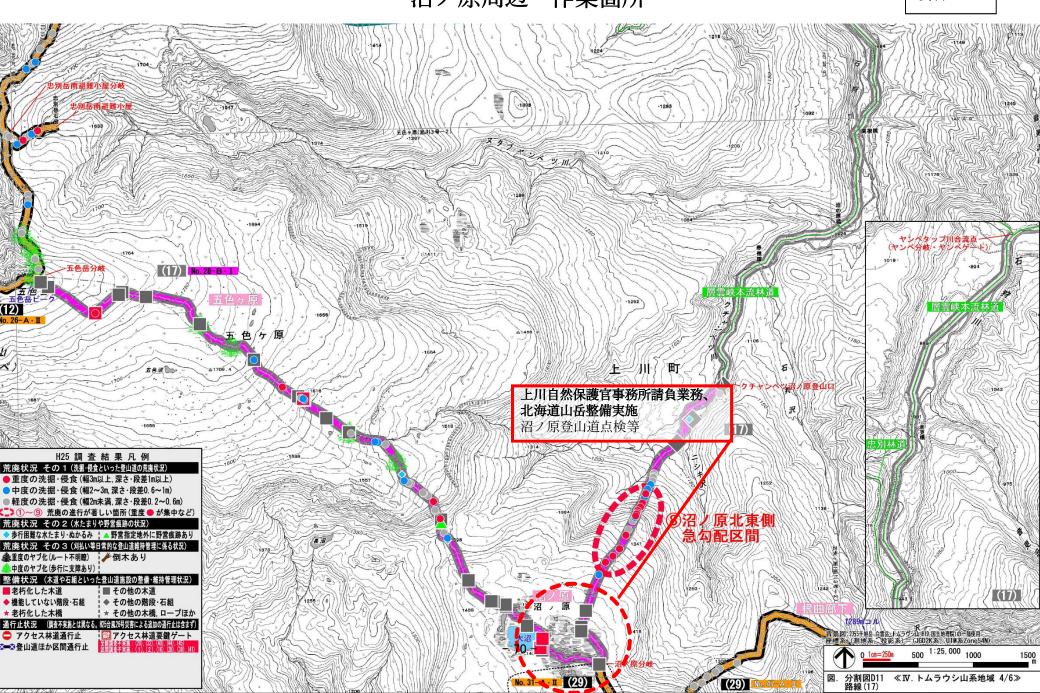
旭岳、裾合平、お鉢平、緑岳 十勝岳、上ホロカメットク山、安政火口、雲の平

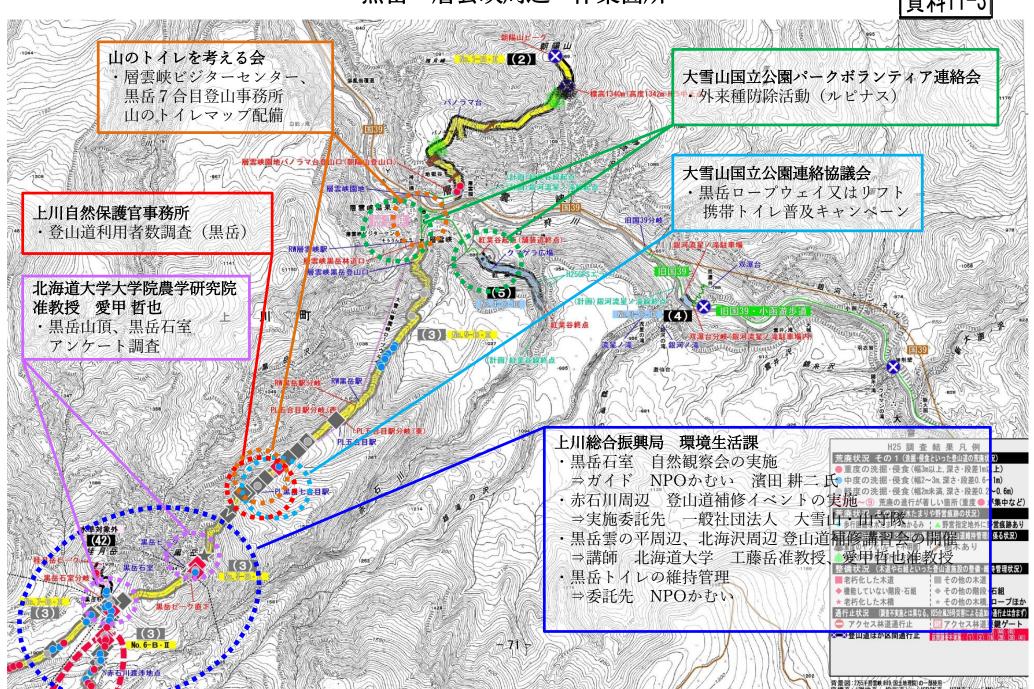
○活動の時期を教えてください。

7月~9月

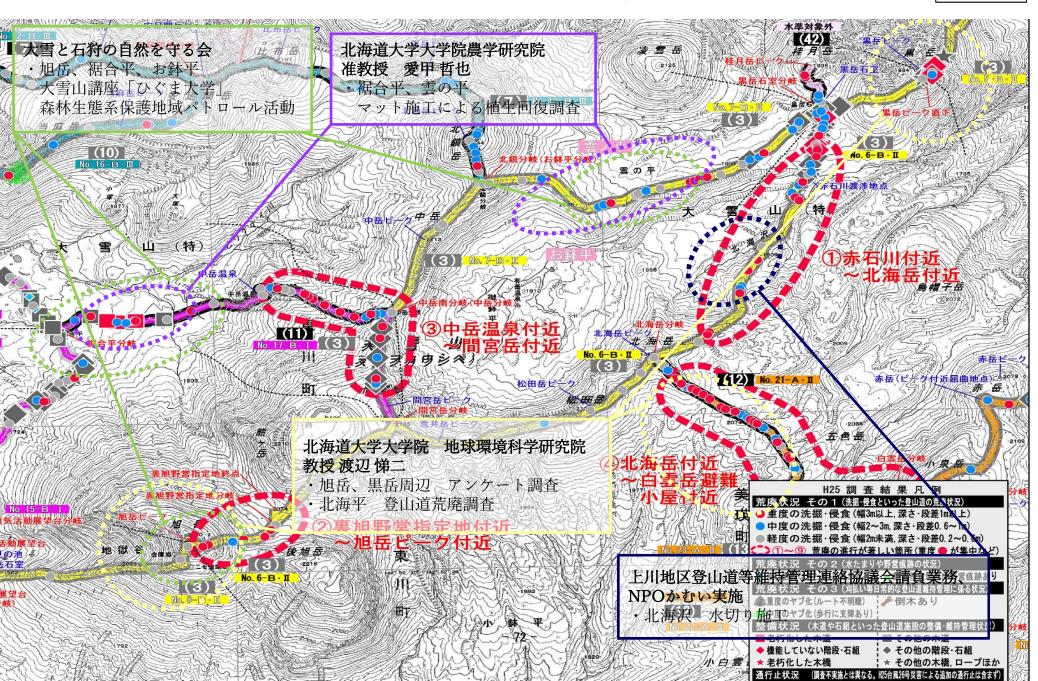
- ○活動の具体的な内容を教えてください。
- ・大雪山講座「ひぐま大学」
- ・森林生態系保護地域パトロール活動



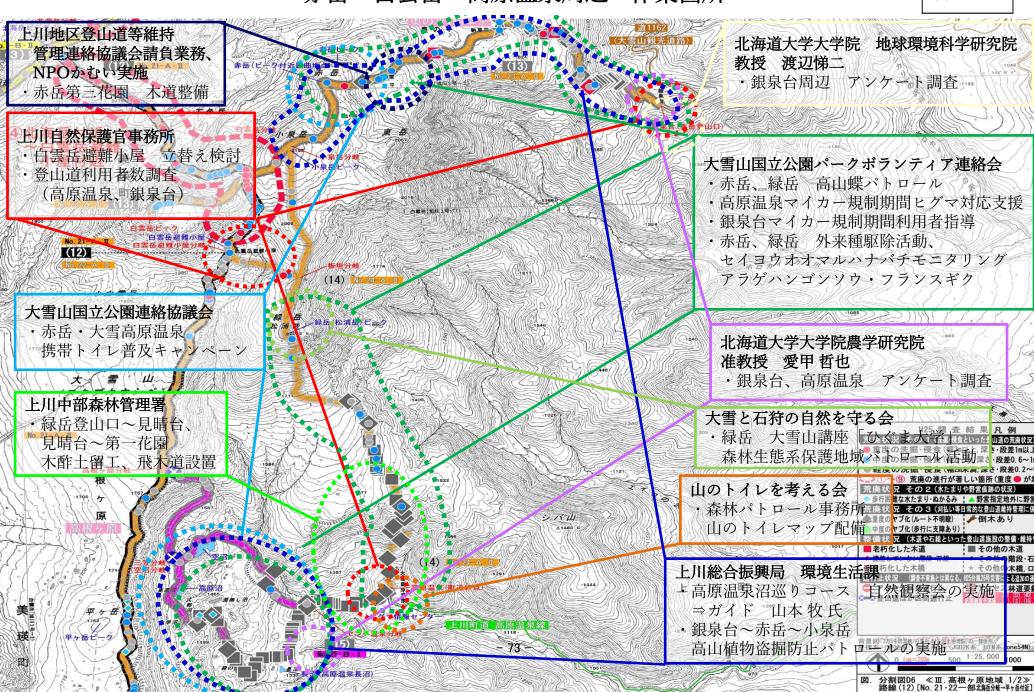




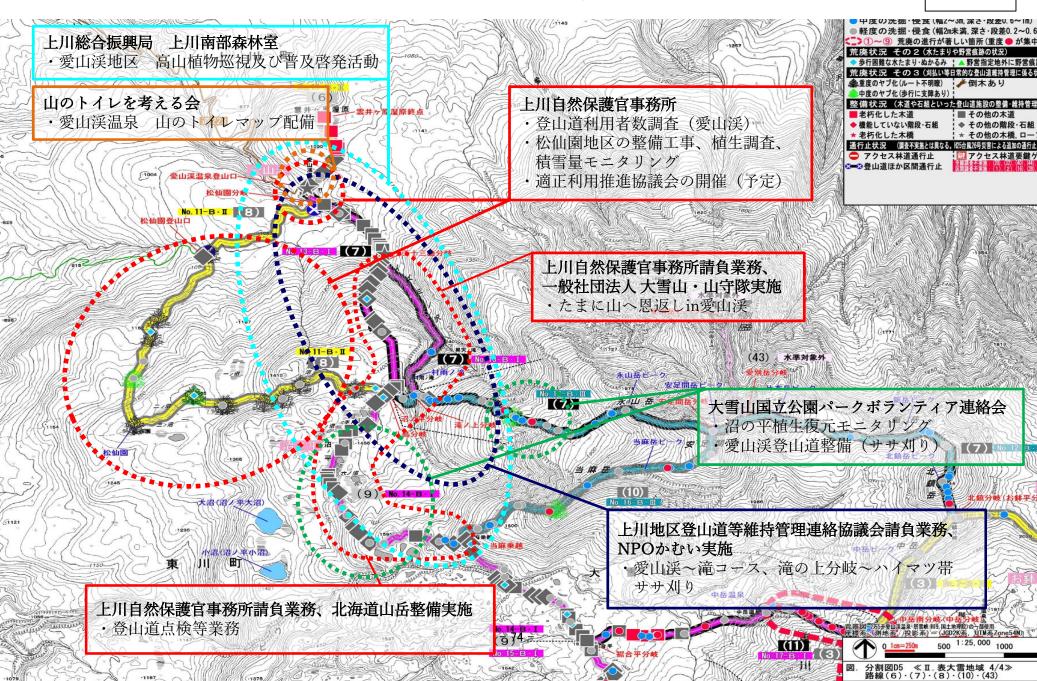
#### 雲の平・北海平周辺 作業箇所



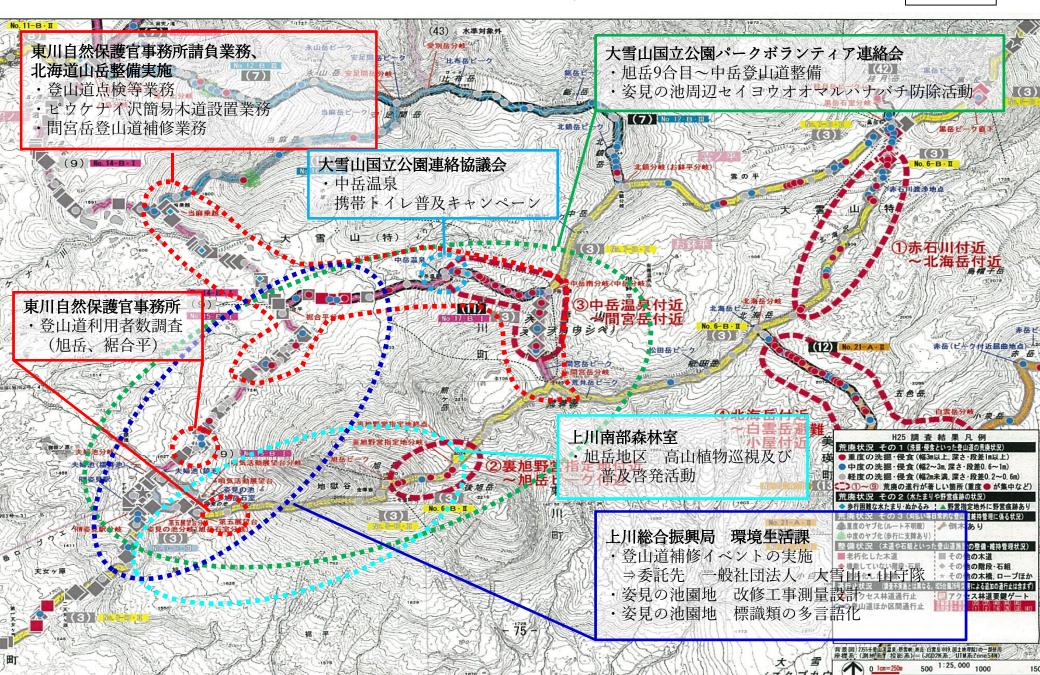
#### 赤岳・白雲岳・高原温泉周辺 作業箇所



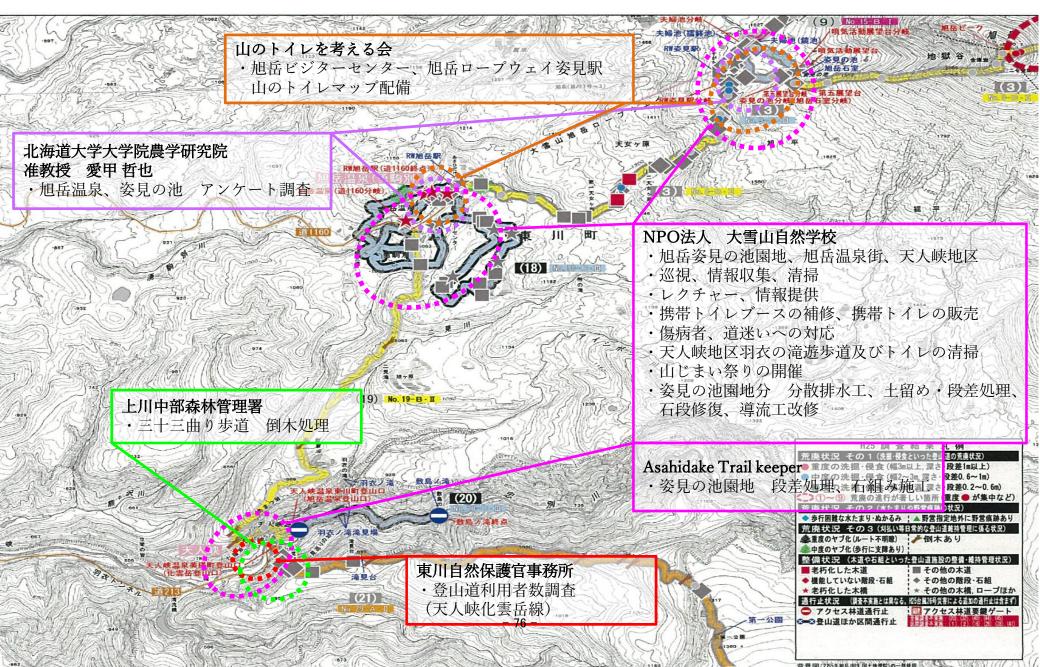
#### 愛山渓周辺 作業箇所



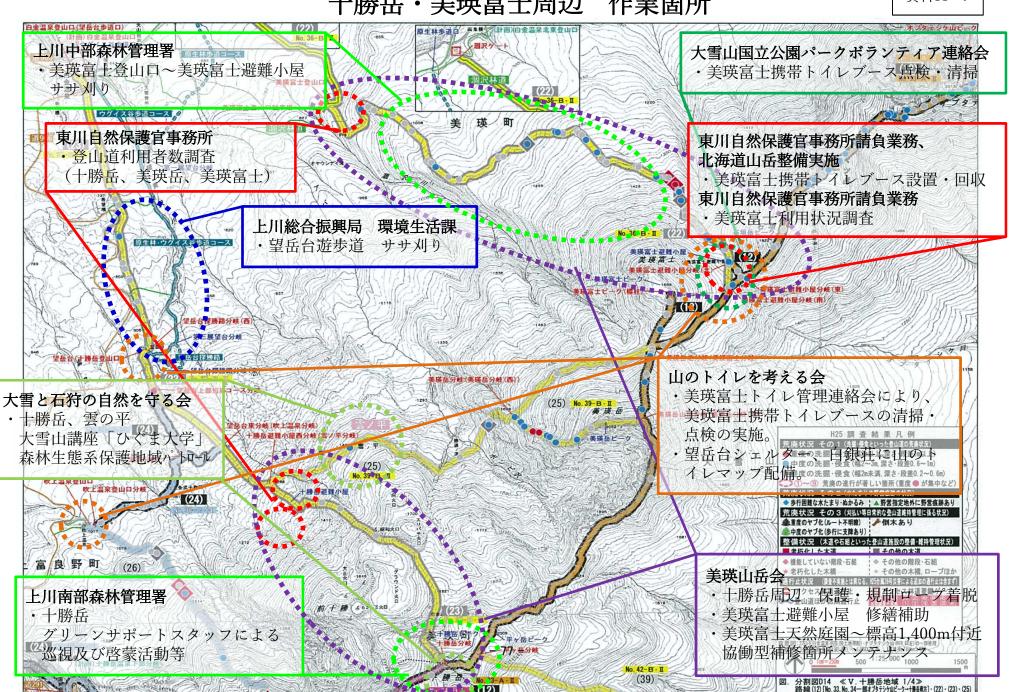
#### 旭岳周辺 作業箇所



#### 天人峡周辺 作業箇所



#### 十勝岳・美瑛富士周辺 作業箇所



#### 作業箇所 富良野岳周辺

